

第13回釧路市景観賞 特別賞

◆ルート38ビーナスロード◆

選考理由：ルート38ビーナスロードは、音別町を横断する国道38号線沿道部分の約1kmの区間を、音別町女性協議会を中心に地域の住民が連携し、植樹帯の緑化や歩道の清掃などを行ってきたコミュニティ活動である。様々な花で彩られた沿道は釧路市の西の玄関口を美しく演出しており、市民はもとより訪れる人々に潤いと感動を与えるなど、広く受け入れられるものである。

所在地：音別町朝日2丁目～本町3丁目

対象者：音別町女性協議会



第13回釧路市景観賞 奨励賞

◆北海道釧路工業高等学校◆

選考理由：平成11年(1999年)の改築時から既存樹木の保存に取り組み、校舎の周りは生き生きとした木々である。アーチ状のアーケードが印象的な校舎は、地域の憩いの緑化空間である散策路と調和し、身近な自然が感じられる場として人々に親しまれている。長年にわたる緑化への取り組みは地域に緑豊かな景観をもたらし、学校と地域が一体となった景観づくりを先導する。

所在地：鶴ヶ岱3丁目5番1号



◆個人住宅◆

選考理由：軒の低い佇まいが印象的な趣のある和風住宅であり、カーポートの屋根を藤棚風にし、玄関までのアプローチを上品に演出するなどデザイン性が高い。また、手入れが行き届いている庭がさらに上質な雰囲気を醸し出している。塀を低く設置することにより圧迫感を低減させる工夫をするなど、道行く人を和ますほど洗練され、周囲の景観をリードしている。

◆個人住宅◆

選考理由：解放することのできる赤色の木製ルーバーや赤色の窓枠が効果的に使われたデザイン性の高い住宅である。丁寧に手入れのされた庭が住宅の外観と調和している。また、ルーバーを開放することで中庭と前庭の一体感を創出し、市民の憩いの場である柳町公園との緑の連続性を持たせている。このように洗練された外観は周囲に溶け込み、公園通りの景観に潤いを与えていている。